

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

◎海洋教育の研究指定を受け、三池港の歴史や秘密について学習し、近隣校と交流をし、学習を深めています。また、2月には東京大学で開催された「全国海洋教育サミット」で発表をしています。他に、宮崎県の綾町立綾小学校や鹿児島県の坊津学園と交流を始めています。

1年 (福祉・環境) 「さあみんなでかけよう」・自分と自分の周りの関係に気づいていく。 ……生活科

2年 (福祉) 「レッツゴー町たんけん」・地域の人やもの・行事に親しむ。 ……生活科

3年 (福祉・地域の文化) 「伝えよう！手と心で」・目の不自由な方の生活や思い・点字・手話の役割について調べたり交流したりしながら、自分のできることを考える。 ……総合 26時間

☆GTを招いて点字学習や目の不自由な方の生活について学びました。

4年 (福祉・地域の文化) 「バリアフリーをめざして」…身の回りのバリアフリーに目をむけ、調べ、自分の生き方で社会への参加の仕方を考え、進んで実行できる。 ……総合 17時間

☆身近なバリアフリーを探し出し、持続発展可能な社会の基礎を学びました。

「三池港のひみつを探ろう」・100年歴史を誇る三池港を調べ発信する。 ……総合 12時間

☆2015年7月に世界文化遺産に登録された地域にある「三池港」について学び、三池港クイズ新聞を作成し、地域に発信しました。

5年 高齢者との交流 (福祉・地域の文化) 「高齢者との交流を始めよう」…お年寄りとの交流で好ましい人間関係を構築できるよう福祉体験活動を中心とし、思いやりや助け合いの心を育む。 ……総合 31時間

☆地域の高齢者施設に出かけて行き、高齢者の方々とふれあうことによって、高齢者を敬う気持ちを培い、持続発展できる社会の基礎を学びました。

「校区の祭りのすばらしさを発信しよう」

・校区の人と一緒にみなと祭りのランタン作りに参加する。

……総合 12時間

☆地域の方々の「祭り」についての意気込みを学び、一緒に「ランタン製作」をすることによって、地域の祭りに参加し、持続発展できる社会の基礎を学びました。

6年 (福祉・国際理解) 「高齢者の方との交流を深めよう。」

・認知症について調べ、自分たちにできることを考えて、介護施設を訪問する。 ……総合 33時間

☆GTによる絵本教室によって、認知症について学び、お年寄りとの交流によって、自分たちが今できることを考え、持続発展できる社会の基礎を学びました。

「戦争と平和について考えよう」・原爆や戦争被害について調べ、平和の大切さを実感する。 ……総合 15時間

☆修学旅行でも訪れた長崎における原爆の恐ろしさを学習に二度と戦争は繰り返さないという強い意志を学習し、平和を守ることができる持続発展できる社会の基礎を学びました。

児童生徒の変化

- 今まで知らなかったことに対して興味をもって学習に取り組む子どもが増えてきた。特に身近にある施設に対してまったく興味がなかったことも、学習を進めていくうえで発展的に捉え、知識を深めていくことができていた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）